

平成 19 年 11 月 13 日
電源開発株式会社
住友商事株式会社

J パワーと住友商事、U A E の地域冷房事業に参画

～日本の電力会社として初めて中東の地域冷房事業へ参画～

J パワー(電源開発株式会社、社長：中垣喜彦^{なかがきよしひこ})は、住友商事株式会社(社長：加藤進^{かとうすすむ}、以下「住友商事」という)及びアラブ首長国連邦(UAE)のタブリード社(The National Central Cooling Co.、CEO:ダニィ・サフィ)とともに新たに UAE 国にサハラ・クーリング社(Sahara Cooling Limited)を設立し、地域冷房事業に取り組むこととしました。

今般、J パワーは、住友商事、タブリード社(中東における地域冷房事業のパイオニアであり、現在 UAE 国内で 27 ヲ所、国外で 2 ヲ所の地域冷房事業を展開)とパートナーを組んでサハラ・クーリング社を設立しました。出資比率は J パワー 30%、住友商事 30%、タブリード社 40% となります。サハラ・クーリング社は特別目的会社として、タブリード社が保有する UAE 国内の 6 つのプラントを買収して事業を行います。



Al-Jimi プラント

また事業実施に際しては、三井住友銀行を幹事行とするプロジェクトファイナンスを組成し、資金調達を実施致します。

UAE 国とその周辺国では環境/省エネ型の地域冷房への需要が増大していることから、3 社は、今回と同様にパートナーを組み、引続き UAE とその周辺国での事業を拡大していくことを考えております。

J パワーは、これまで国内外で地域熱供給のコンサルティングを実施しており、その知見を生かし、日本の電力会社として初めて中東の地域冷房事業へ参画します。

住友商事は、2004 年にタブリード社と特別目的会社(Summit District Cooling Company)を設立し、(出資比率は住友商事 49%、タブリード社 51%)、昨年 10 月より一地点にて事業を始めており、本件はそれに続いて UAE 国における事業拡大を図ったものです。

以上

別紙：1. サハラ・クーリング社の事業概要

2. タブリード社について 3. プラント位置図